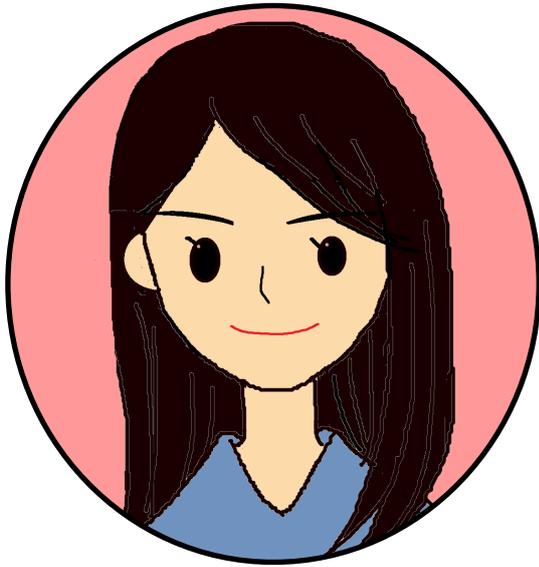


## 副検事にはどうしたらなれるのですか？



Y (H29年入庁)

検察事務官

ひと言メモ

今年こそは海外旅行！



副検事は、検察官の一種で、捜査・公判及び裁判の執行指揮・監督などの仕事を行っています。

副検事には、司法試験とは別に実施される選考試験に合格すればなれます。

選考試験は、検察事務官として、一定の勤務経験を積み受験できます。

早ければ、30歳代前半で副検事になれます。

私の先輩方も何人か副検事になっており、女性の先輩も副検事になっています。

私も、立会事務官をしていたときや研修で、副検事から捜査について教えてもらったことをきっかけに、副検事になることに興味を持ちました。

検察事務官から副検事になって、検察官の仕事ができるのは、検察庁の大きな魅力の一つだと思っています。